

血液内科に、過去に通院・入院された患者さんまたはご家族の方へ (臨床研究に関する情報)

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、研究用に保管された検体を用いて行います。このような研究は、厚生労働省・文部科学省の「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」(平成 26 年文部科学省・厚生労働省告示第 3 号) の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の問い合わせ先へご照会ください。

[研究課題名] 末梢性 T 細胞リンパ腫関連機能的遺伝子および変異遺伝子の治療反応性及び予後に与える影響 (NJHSG PTCL 17)

[研究機関名・長の氏名] 北海道大学病院 審金 清博

[研究責任者名・所属] 中川 雅夫 (血液内科・助教)

[共同研究機関名・研究責任者名]

北海道大学病院 血液内科	中川雅夫
久留米大学医学部 病理学講座	大島孝一
北楡病院 血液内科	太田秀一
市立札幌病院 血液内科	山本聰
愛育病院 血液内科	盛暁生
北海道がんセンター 血液内科	黒澤光俊
札幌厚生病院 血液内科	岩崎博
勤医協中央病院 血液内科	佐賀智之
斗南病院 血液内科	長谷山美仁
NTT 札幌病院 血液内科	西尾充史
市立函館病院 血液内科	堤豊
市立旭川病院 血液内科	柿木康孝
釧路ろうさい病院 内科	宮城島拓人
帯広厚生病院 血液内科	小林一
北見赤十字病院 内科	永嶋貴博
市立稚内病院 内科	国枝保幸
手稻溪仁会病院 血液内科	酒井基

[研究の目的] 末梢性 T 細胞リンパ腫の予後に与する因子を明らかにする。

[研究の方法]

○対象となる患者さん

末梢性 T 細胞リンパ腫の患者さんで、2000 年 4 月 1 日から研究実施許可日までの間

に、リンパ腫診断目的に検体採取・保管に同意された方
○利用する検体・カルテ情報

検体：リンパ節・皮膚などリンパ腫診断に寄与した検体

カルテ情報：診断名、年齢、性別、身体所見、検査結果（血液検査、画像検査等）

[研究実施期間] 研究実施許可日～2021年3月31日

この研究について、研究計画や関係する資料、ご自身に関する情報をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。

研究に利用する患者さんの個人情報に関しては、お名前、住所など、患者さん個人を特定できる情報は削除して管理いたします。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる情報は削除して管理いたします。

*上記の研究に検体・情報を利用することをご了解いただけない場合は以下にご連絡ください。

[連絡先・相談窓口]

北海道札幌市北14条西5丁目

北海道大学病院血液内科 担当医師 中川 雅夫

電話 011-706-7214